

小田急電鉄株式会社  
小田急不動産株式会社  
川崎 市

## 3月8日（木）「住まいと暮らしの情報スポット」を 小田急線 新百合ヶ丘駅 構内にオープンします -官民連携による情報提供サービスの実証実験を開始します-

小田急電鉄株式会社および小田急不動産株式会社は、小田急線「新百合ヶ丘駅」<sup>※1</sup>構内に「住まいと暮らしの情報スポット」（以下、「本スポット」といいます。）を3月8日（木）に開設し、川崎市とともに、それぞれの情報を一元的に提供する実証実験を開始します。なお、本スポットの鉄道駅構内への開設は全国初<sup>※2</sup>となります。

小田急グループおよび川崎市では、平成28年11月「小田急沿線まちづくりに関する包括連携協定」を締結するとともに、国土交通省が所管する「平成29年度住宅ストック維持・向上促進事業」に共同提案・採択されるなど、官民連携による空き家・住宅ストックの利活用や、子育て世代の流入促進策の検討を進めており、本スポットは、これらの取組みの一環で開設するものです。

本スポットは、タッチパネル式で気軽に操作できる機能を有した、株式会社日本エイジェントの提供する無人情報端末であり、小田急グループからは住宅情報の検索やVRゴーグルを使用した室内の内見などを、川崎市からは一部申請書類の取得や地域情報の紹介などのコンテンツをそれぞれ提供します。

本取組みにより、住生活ニーズの検証や新たなサービス開発を行うことで、鉄道利用者および市民の利便性向上につなげていきます。



上 タッチパネル画面 下 VR ゴーグル使用イメージ



本スポットの外観

※1 新百合ヶ丘駅における1日の平均乗降人員は125,659人（平成28年度）であり、小田急線駅では市内第2位です。

※2 ㈱日本エイジェントの提供する「スタッフレスショップ」では、鉄道駅構内への出店は全国初です。

「住まいと暮らしの情報スポット」の概要は下記のとおりです。

## 記

### 1 概 要

- (1) 名 称 住まいと暮らしの情報スポット
- (2) 場 所 小田急線「新百合ヶ丘駅」構内
- (3) 開 設 日 平成30年3月8日(木)
- (4) 設置期間 開設日から平成32年3月31日まで(予定)
- (5) 利用時間 9:00~21:00(年中無休)
- (6) 設 置 者 小田急不動産㈱

### 2 実証実験の内容

駅構内における無人情報端末の情報発信に関する有効性およびそこに求められるサービスの検証

### 3 提供サービス

サービス内容※	提供元
住宅情報の検索(新築・既存住宅、サービス付高齢者住宅等)	小田急不動産㈱ 小田急電鉄㈱
VRゴーグルを使用した室内の内見	
小田急沿線の口コミ情報サイト「小田急の暮らし」の検索	
川崎市の一部申請書類の取得	川崎市
地域情報の紹介(4月公開予定)	

※小田急沿線既存住宅流通促進協議会にて開発する「(仮称)あんしん住宅」の情報など、コンテンツは順次拡充予定

### 4 製品提供会社

- (1) 会 社 名 株式会社日本エイジェント
- (2) 所 在 地 愛媛県松山市湊町1-1-16
- (3) 代 表 者 代表取締役社長 乃万 恭一
- (4) 製 品 名 スタッフレスショップ
- (5) 受賞歴等 経済産業省「中小企業IT経営力大賞2014」優秀賞  
ビジネスモデル特許の取得(特許登録日平成26年6月6日)



以上

(別紙)

## ■ 小田急沿線まちづくりに関する包括連携協定の概要

- 1 締結団体 小田急電鉄(株)および川崎市
- 2 協定締結日 平成28年11月15日
- 3 連携・協力事項 (1) 駅を中心としたまちづくりや公共交通機能の強化等に関すること  
(2) 暮らしやすいまちづくりに関すること  
(3) 地域資源を活かした豊かなまちづくりに関すること  
(4) 鉄道沿線の魅力向上・活性化に関すること

## ■ 平成29年度住宅ストック維持・向上促進事業の概要

- 1 提案名称 良質住宅ストック形成および子育て世代流入モデル構築プロジェクト
- 2 提案協議会 (1) 名称 小田急沿線既存住宅流通促進協議会  
(2) 設立日 平成29年6月28日  
(3) 構成員 小田急電鉄(株)、小田急不動産(株) (代表提案者)、  
株小田急ハウジング、J A神奈川県信連、川崎市
- 3 事業期間 平成29年6月～平成32年3月 (予定)
- 4 協議会における  
主な検討内容 (1) 住宅の維持管理に関する仕組み  
(2) 良質住宅の認定制度 ( (仮称) あんしん住宅の認定制度)  
(3) 子育て世代向け住みかえサービス

以上